

## 農地法第3条の規定による許可申請書 添付書類

	書類の種類	必要部数	備 考
<input type="checkbox"/>	委任状	原本1部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書類作成は、本人もしくは行政書士が行う(行政書士法第1条の3)</li> <li>・行政書士が書類作成等手続きを行う場合</li> <li>・本人以外の者が提出や受取りをされる場合</li> <li>・様式は任意だが、委任者の氏名、住所、捺印と土地の記名が必須</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/>	土地登記事項証明書	原本1部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発行日が申請日から3か月以内のもの</li> <li>・記載されている所有者の住所が現住所と異なる場合は、現住所に至るまでの異動の過程を明確にするために、住民票や戸籍の附票、地番変更の証明などを添付する(いずれも原本1部)</li> <li>※登記情報提供サービスのプリントアウトは不可</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/>	案内図	2部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おおよそ、1/3,000程度のもの(都市計画図、住宅地図など)</li> <li>・申請地を赤線で囲む、またはマーカーペンで塗るなどし、明示する</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/>	通作経路図	2部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請地を赤線で囲む、またはマーカーペンで塗るなどし、明示する</li> <li>※案内図に通作経路を表示できる場合は省略しても差し支えない</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/>	地番表示図 (公図等)	2部 (コピーで可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法務局の公図、または刈谷市役所税務課の土地整理図</li> <li>・申請地を赤線で囲む、またはマーカーペンで塗るなどし、明示する</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/>	営農計画書	1部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙様式による</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/>	誓約書	1部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・別紙様式による</li> </ul>
<input checked="" type="checkbox"/>	所有農機具及び保管状況のわかる写真	原本1部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在所有している全ての農機具の概要がわかる写真</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	一時利用地指定証明書	原本1部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請地が土地改良事業施工中で、現在一時利用指定地の状態である場合にのみ必要</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	高齢取得に係る理由書	原本1部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受人が申請日現在において満70歳以上の場合にのみ必要</li> <li>・許可後、滞りなく営農活動に従事できる旨を判断する基準となるもの</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	早期転売理由書	原本1部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地の登記簿謄本において、登記原因が相続以外の場合で、なおかつ所有者を本申請の渡人の名義とする旨の登記の受付日から起算して、本申請日現在で満3年を経過していない場合にのみ必要</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	農地台帳の写し	原本1部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受人が市外居住者である場合にのみ必要</li> <li>※農地等の経営面積の根拠とします</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	譲受人の国籍等が確認できる書類	1部 (コピーで可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員会で国籍の確認が必要であると判断した場合は、譲受人(法人の場合は役員等)の住民票の写し、在留カード、在留資格認定証明書、特別永住者証明書等を求める場合があります。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の案件に応じて、上記以外の書類等が必要となる場合があります</li> </ul>